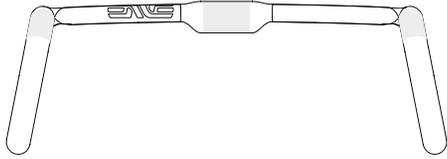




ENVE® Composites LLC  
Ogden, UT 84404, USA

## ENVE® SES AERO ROAD BAR 機械式 & 電動ケーブルの配線方法



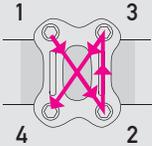
- |                        |                                     |
|------------------------|-------------------------------------|
| ENVE SES Aero Road Bar | ・ Shimano EW-SD50 350mm E-Tube ワイヤー |
| ・ 弓ノコと細かめのカーボン用ブレード    | ・ 4mm, 5mm 六角レンチ                    |
| ・ 布ヤスリ                 | ・ ディレクターケーブル (x2)                   |
| ・ 切断ガイド                | ・ 5mm ブレーキハウジング金具 (x2)              |
| ・ ENVE バーエンド           | ・ ピックツール                            |
| ・ Shimano EW-RS910     | ・ 絶縁テープ                             |
| ・ Shimano EW-JC130-SM  |                                     |
| ・ Shimano EW-WU111     |                                     |

### 機械式シフターの取り付け

#### 1. ハンドルバーの取り付け

- ハンドルバーを好みのポジションになるまで回転させ、ステムの中央に取り付けます。
- ステムのフェイスプレートをハンドルバーにかぶせ、ボルトを5Nmで締め付けます。

注意: ボルトを対角線上  
交互に締め付けます。



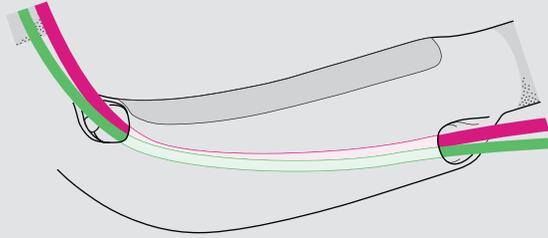
#### 2. シフターとハウジングの取り付け

- ハンドルバーを好みのポジションになるまで回転させ、ステムの中央に取り付けます。
- ブレーキハウジングをシフター付近の穴に通し、ステム付近の穴から出します。



#### 2. シフターとハウジングの取り付け (続き)

- ブレーキハウジングの後ろにあるディレクターハウジングを、ハンドルバー両側の裏側に向かって通します。必要に応じてピックツールを使います。



注意: ハウジングをシフターにしっかりと挿入します。

#### 3. 通常取り付け作業を完成させる

- ブレーキとディレクターケーブルを通常の手順で取り付け、必要な調整を行います。

### SHIMANO DI2 JUNCTION BOXと配線の取り付け

**\*\*バイクにハンドルを取り付ける前に以下の手順に従ってください\*\***

#### 1. バーを両端にある指定の線で切断します (バーの両端から25mm)

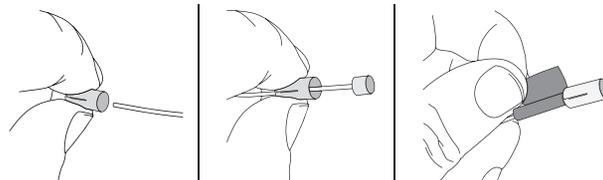
- ハンドルバーをイソプロピルアルコールで掃除します。
- 切断ガイドと細かめのカーボン用弓ノコを用いて、バーを指定の線で切断します。
- 布ヤスリで切断面を滑らかにします。

#### 2. Di2 シフターの取り付け

- シフターを好みのポジションに、指定トルク値で締め付けます。

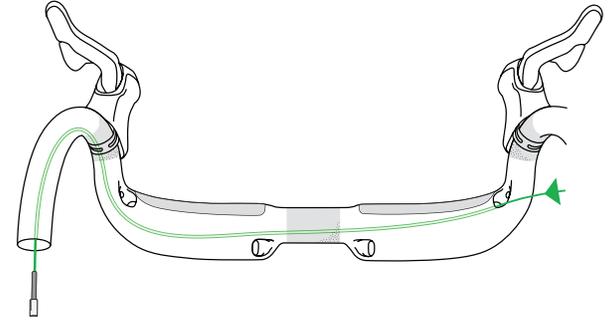
#### 3. Shimano EW-JC130-SM スプリットハーネスの配線

- 5mmのブレーキハウジング金具をディレクターケーブルの先端が隠れるように通して配線用ツールを作ります。  
金具のちょうど下のケーブルにテープを巻きます。(x2)

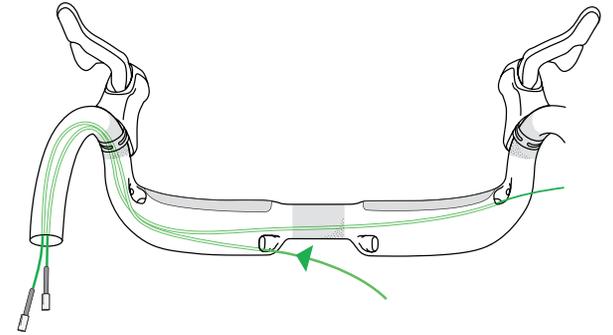


#### 3. Shimano EW-JC130-SM スプリットハーネス (続き)

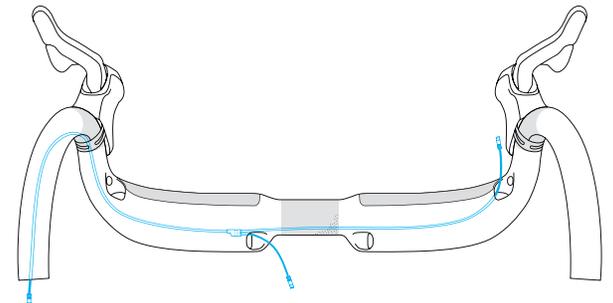
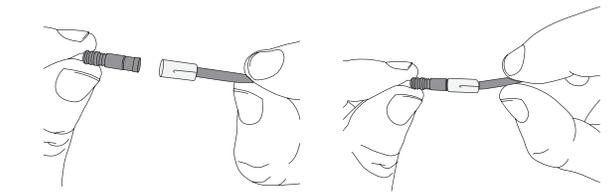
- 片方のケーブル (金具側) を左側シフター付近の穴に入れ、ハンドルバー内を通して右側のバーの端部から出します。ピックツールがあると、クランプ周辺でケーブルを引き出すのに便利です。



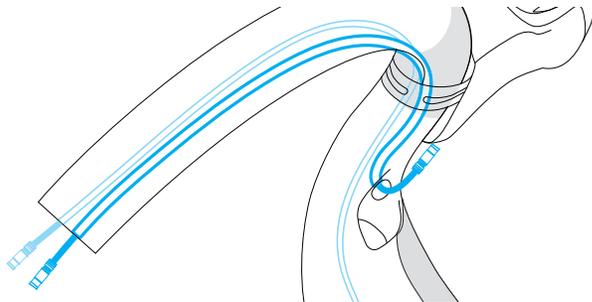
- 2本目のケーブルを右側シフター付近の穴に通し、右側のバーの端部から出します。



- 最短および最長のEW-JC130-SMを金具に付け、両方をバーから引き出します。



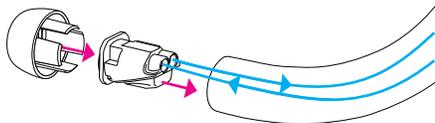
e. 1本の短いE-tubeを右側シフターからハウジングポートの小さい穴に通し、バーの端部から外へ出します。



## SHIMANO DI2 JUNCTION BOXと配線 (続き)

### 4. Shimano EW-RS910 Handlebar Junctionの取り付け

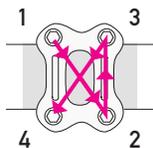
- EW-RS910を右側のバーの端部から出ている2本のワイヤーに接続します。
- Shimano EW-RS910用推奨ブラケットを使い、アセンブリーをバーに挿入します。
- バーの反対側で切断して一致させ、通常のバーエンドプラグを使って完成させます。
- 両側のシフターをそれぞれのE-tube ワイヤーに接続します。



### 5. ハンドルバー、ブレーキハウジング、ケーブルの取り付け

- ハンドルバーを好みのポジションになるまで回転させ、ステムの中央に取り付けます。
- ステムのフェースプレートをハンドルバーにかぶせ、ボルトを5Nmで締め付けます。

**注意:** ボルトを対角線上に交互に締め付けます。



- EW-WU111を使い、ステム付近の残りのE-tube ワイヤーをフレーム内のワイヤーに接続します。
- ブレーキハウジングとケーブルを配線し、必要に応じて調整します。

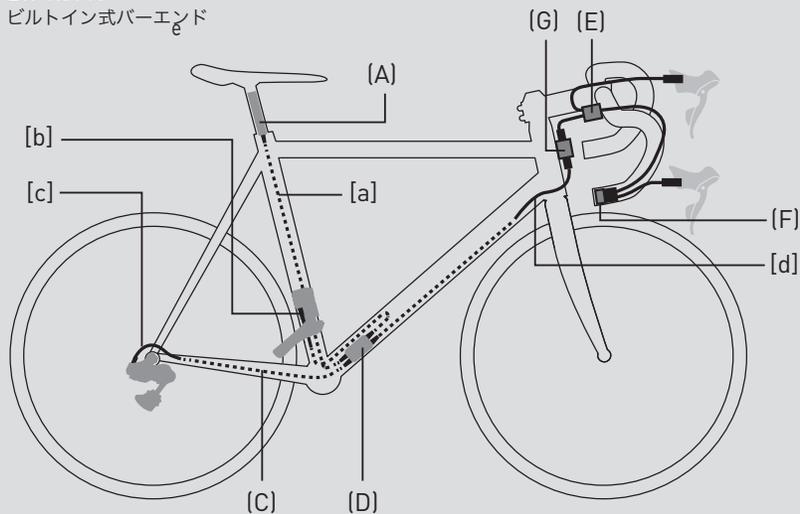
**注意:** ハウジングをシフターにしっかりと挿入します。

## SHIMANO DURA-ACE R9150 SERIES DEALER MANUAL

からの抜粋

( <http://si.shimano.com/pdfs/dm/DM-R9150-03-JPN.pdf> )

EW-RS910  
ビルトイン式バーエンド



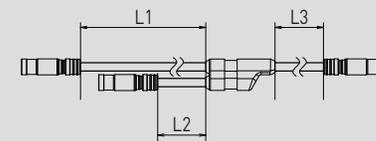
- (A) リチウムイオンバッテリー (ビルトインタイプ) SM-BTR2/BT-DN110
- (B) Junction A SM-EW90-A/B
- (C) EW-SD50-I 電気ワイヤー
- (D) Junction B SM-JC41
- (E) EW-JC130
- (F) EW-RS910 (ビルトイン式バーエンド)
- (G) EW-WU111
- (H) EW-RS910 (ビルトイン式バーエンド)



### ・ケーブルの長さ (EW-SD50)

[a] + [b] 1500mm  
[a] + [c] 1700mm  
[d] 1400mm  
[e], [f] 500mm  
ケーブルの長さ (EW-JC130)

EW-JC130には、長さが3種類あります。  
表を参考に選んでください。



	L1 (mm)	L2 (mm)	L3 (mm)
EW-JC130-SS	350	50	250
EW-JC130-SM	350	50	450
EW-JC130-MM	550	50	550

・EW-WU111はBT-DN110またはBM-DN100と組み合わせて用いてください。

詳しくはShimanoの取付ガイドをご覧ください:

( <https://si.shimano.com/pdfs/dm/DM-R9150-03-JPN.pdf> )